

- 八郎潟町では、森林の管理について課題となっている。
- このため、森林経営管理制度の推進により、適正に管理する森林面積の増加を推進している。

□ 事業内容

森林境界明確化推進事業

- 【事業費】 353千円（うち譲与税0千円）
（譲与税は、令和7年度以降の支出に備え基金へ積立）
- 【実績】 民有林における森林情報のデジタル化を推進するため、秋田県が関係市町村と共同で森林の航空レーザ計測及び解析業務を行う事業の費用を負担。
本町はR6年度で計測を終了。

□ 取組の背景

- ・地籍調査が未実施の森林があることから、管理権集約の障害となっている。
- ・高齢化や相続等が複雑化しており、適正な管理を行うことのできない森林の増加。
- ・近年多発している豪雨災害等に備えるために管理権を集約し災害に強い森づくりを推進したい



(高岳山)

□ 工夫・留意した点

- ・類似事例の情報を収集し、今後の業務への参考とした。
- ・航空レーザ測量データを庁内で横断的に利用するための情報共有を実施。

□ 取組の効果

- ・今後の管理権の集約化を円滑に行うための準備となり、今後の事務執行の効率化が図られる。

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：1,893千円	②私有林人工林面積（※1）：244ha	
③林野率（※1）：17.9%	④人口（※2）：5,583人	⑤林業就業者数（※2）：13人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より